

本年度もお届けしました「友愛弁当」=内の原区=

2月4日、霜が降りた寒い早朝から、13名の部員で「友愛弁当」作りが始まりました。本年度の対象者(75歳以上の一人暮らしと視覚障害者)は25名で、近況伺いを兼ねた訪問弁当です。

自分たちが育てた野菜を持ち寄り、見事なチームワークで手際よく作業が進み、昼食に十分間に合うように、無事に完成し配食しました。

「お変わりありませんか?」との声かけに、「今年も又うまかとば持ってきてくれたな!」「楽しみにしとったよ!」「あよー! ありがとな、ありがと!」など、喜びと感謝の言葉をたくさんいただき、私達の活力になりました。

また、飲み物を提供して下さった方もいて、こちら側が恐縮する場面もありました。

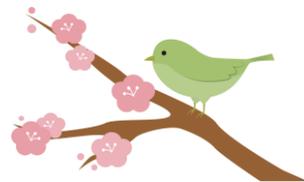
全て終了した後は、反省会を行い、来年度も頑張ろうと意見がまとまりました。

この活動において、ご理解とご協力をいただいた、天草市社会福祉協議会牛深支所、久玉地区振興会、内の原区自治会に感謝申し上げます。

内の原区婦人部 池田千鶴美

久振だより

人口2278人
1276世帯
-第214号-
発行
久玉地区振興会
発行日
令和8年3月1日



☆久玉しろやま文庫☆ 大人のためのお話を楽しむ会「童心に戻って…」

2月1日(日)久玉コミュニティセンターで、大人のためのお話し会がありました。

いつもは昔話の語りやわらべ歌などが主なプログラムですが、今年はちょっと趣向を変えて「鬼の面作り」を入れてみました。色画用紙でできた「目玉」「鼻」「牙」「角」「ほっぺ」「髪の毛」など思い思いのパーツを張り付けて作りました。まあ！！皆さんの可愛らしいこと！可愛らしいこと！（写真が楽しみだわ～。）

「玄関に飾っとう！」と言いながら皆さん持ち帰られました。

ところで、この「昔話の語り」というのは婆ちゃんや爺ちゃんが寝る前に聞かせてくれた「むかしむかし…」で始まる「素話」のことで、「桃太郎」や「花咲かじいさん」「浦島太郎」「かぐやひめ」など小さいときに聞かせてもらった方も多いのでは？

しろやま文庫では長年その「語り」に取り組み、お話を覚えているのですが、何しろ覚えるよりも忘れる方が早いので、発表の時は、それぞれが、「目はうつろ」「ひっかかりまっかかり」「きれいさっぱり話の筋を忘れ去る」という困難に遭遇することもしばしば。しかしそこは知った人ばかりという心やすさ。皆さまが温かいまなざしで辛抱強く聞いて下さることを良いことに、来年度もまたまた調子によって「大人のためのお話し会」なんぞ計画する私たちをお許し下さ～い。



語り手さん 募集！きつとくせになります！脳トレにもなります！

次回しろやま文庫活動のお知らせ

「6年生を送る会」 3月7日(土)10:00～11:30

久玉コミュニティセンター



春の陽気に誘われて ちょっとお出掛けしてみませんか！

冷たい風と春風のせめぎ合い 暖かい陽射しは すっかり春
弥生3月 ひな祭り あちらこちらでお雛様の話題が飛び交って
おります

久玉地区でも JA女性部の皆さんで お雛様飾りが整い展
示が始まりました

昨年好評だった 男の子のお飾り それに加えて今年は ち
りめん布細工の簡単な体験コーナーも設けられ おしゃべりし
ながら楽しい時間を過ごすことができるとのこと

期日 3月3日まで毎日

時間 午前9:30～午後3:30迄

場所 JAあまくさ (旧)久玉支所

最終日 3月3日には 先着100名様に 甘酒と茶菓でおもて
なし致します

入場無料 気軽にお立ち寄り下さい



JAあまくさ 女性部

ちりめん布細工の体験コーナー